平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月９日

上場会社名　　澤藤電機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6901　　ＵＲＬ　http://www.sawafuji.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）上田　英樹
問合せ先責任者　（役職名）取締役経理部長　　（氏名）加藤　芳宏　　ＴＥＬ　0276-56-7138

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月９日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	14,836	△0.5	131	△64.4	115	△63.4	162	△38.0
24年３月期第２四半期	14,913	9.4	370	0.7	316	△9.7	262	29.2

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　△338百万円（－%）　24年３月期第２四半期　△208百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	7.53	－
24年３月期第２四半期	12.15	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	16,932	5,317	30.7
24年３月期	17,307	5,720	32.3

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　5,192百万円　24年３月期　5,595百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	3.00	3.00
25年３月期	－	0.00			
25年３月期（予想）			－	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,200	0.0	540	△35.5	590	△37.5	1,400	34.6	64.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注)詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項(２)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無
(注)詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項(３)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	21,610,000株	24年３月期	21,610,000株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	28,596株	24年３月期	28,436株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	21,581,511株	24年３月期２Ｑ	21,582,432株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P.2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… P.2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… P.2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… P.2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… P.3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P.3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P.3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P.3
３．四半期連結財務諸表 …… P.4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P.4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P.6
四半期連結損益計算書 …… P.6
四半期連結包括利益計算書 …… P.7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… P.8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… P.9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P.9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月１日から平成24年９月30日までの６ヶ月間）における事業別の売上高は、電装品事業は、復興需要による売上増や、アジア向けの売上げが好調であったことにより、62億97百万円（前年同期比４億77百万円増、8.2%増）となりました。発電機事業は、為替円高により、海外向け自社ブランド発電機「ＥＬＥＭＡＸ」の売上減があり、56億59百万円（前年同期比８億64百万円減、13.2%減）となりました。冷蔵庫事業は、豪州や米国での売上げが堅調に推移したこと等により、26億25百万円（前年同期比２億48百万円増、10.5%増）となりました。

以上により、売上高は148億36百万円（前年同期比77百万円減、0.5%減）となりました。利益面では、為替円高の影響や、売上減に伴う減益、海外子会社設立に伴う費用増があり、営業利益は１億31百万円（前年同期比２億38百万円減、64.4%減）、経常利益は円高による為替差損の影響があり、１億15百万円（前年同期比２億円減、63.4%減）となりました。また、繰延税金資産の回収の可能性を慎重に検討し、法人税等調整額59百万円を計上した結果、四半期純利益は１億62百万円（前年同期比99百万円減、38.0%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末は、総資産が169億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して３億75百万円の減少となりました。これは、タイへの生産移管準備等による棚卸資産の増加があったものの、保有する投資有価証券の時価評価の下落による減少等が大きかったことによるものです。

負債は、116億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して27百万円の増加となりました。これは有価証券の時価評価下落による繰延税金負債の減少等があったものの、棚卸資産の増加に起因する買掛債務の増加が大きかったことによるものです。

純資産は、53億17百万円と、前連結会計年度末と比較して４億３百万円の減少となりました。これは四半期純利益１億62百万円を計上したものの、その他有価証券評価差額金が大きく減少したことと、剰余金の配当64百万円を行ったこと等によるものです。

②キャッシュフローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、17億83百万円となりました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは１億44百万円の収入（前年同期は１億78百万円の支出）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益１億２百万円の計上と、減価償却費２億35百万円の計上及び仕入債務の増加１億92百万円が生じ、その一方で売上債権の増加59百万円とたな卸資産の増加４億39百万円が生じたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは１億63百万円の支出（前年同期は２億４百万円の支出）となりました。これは、主に有形固定資産の取得１億59百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは66百万円の支出（前年同期は１億67百万円の支出）となりました。これは、主に配当金の支払64百万円によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度(平成24年４月１日から平成25年３月31日までの12ヶ月間)の連結業績につきましては、米国経済の動向や、欧州財政危機の長期化、中国やその他の新興国の景気減速といった点に注視していく必要があります。収益面におきましては、為替円高や資源価格の不安定さなどによる厳しい経営環境と認識しております。

以上の状況を踏まえつつ、新興国市場での販売の更なる拡大を目指すとともに、一層の体質改善を推進し、収益の確保を目指します。

このようなことから、現時点では前回公表した業績予想値を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,863	1,783
受取手形及び売掛金	4,703	4,768
商品及び製品	1,844	2,459
仕掛品	1,671	1,516
原材料及び貯蔵品	194	171
繰延税金資産	213	275
その他	304	161
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	10,784	11,125
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	841	800
機械装置及び運搬具（純額）	742	627
土地	1,014	1,014
建設仮勘定	80	291
その他（純額）	132	159
有形固定資産合計	2,811	2,893
無形固定資産	241	238
投資その他の資産		
投資有価証券	3,393	2,598
繰延税金資産	24	24
その他	52	52
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,470	2,675
固定資産合計	6,523	5,806
資産合計	17,307	16,932

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,058	6,254
短期借入金	752	752
未払法人税等	37	22
製品保証引当金	96	95
賞与引当金	403	369
その他	768	903
流動負債合計	8,116	8,397
固定負債		
長期借入金	7	6
退職給付引当金	2,223	2,236
役員退職慰労引当金	65	78
資産除去債務	123	124
繰延税金負債	1,050	771
固定負債合計	3,470	3,217
負債合計	11,587	11,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	117	117
利益剰余金	2,568	2,666
自己株式	△7	△7
株主資本合計	3,759	3,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,916	1,408
為替換算調整勘定	△81	△73
その他の包括利益累計額合計	1,835	1,335
少数株主持分	125	125
純資産合計	5,720	5,317
負債純資産合計	17,307	16,932

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	14,913	14,836
売上原価	13,540	13,570
売上総利益	1,372	1,265
販売費及び一般管理費	1,002	1,133
営業利益	370	131
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	33	38
固定資産賃貸料	24	26
その他	7	8
営業外収益合計	66	73
営業外費用		
支払利息	5	2
為替差損	101	78
固定資産賃貸費用	6	5
その他	7	3
営業外費用合計	120	89
経常利益	316	115
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
有形固定資産処分損	1	4
投資有価証券評価損	11	8
その他	5	0
特別損失合計	18	13
税金等調整前四半期純利益	297	102
法人税等	28	△56
少数株主損益調整前四半期純利益	269	159
少数株主利益又は少数株主損失（△）	7	△3
四半期純利益	262	162

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	269	159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△504	△508
為替換算調整勘定	26	10
その他の包括利益合計	△478	△497
四半期包括利益	△208	△338
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218	△338
少数株主に係る四半期包括利益	10	△0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	297	102
減価償却費	310	235
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1	0
製品保証引当金の増減額（△は減少）	2	△1
賞与引当金の増減額（△は減少）	9	△33
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△4	12
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△27	12
受取利息及び受取配当金	△34	△39
支払利息	5	2
為替差損益（△は益）	5	△0
投資有価証券評価損益（△は益）	11	8
有形固定資産売却損益（△は益）	△0	△0
有形固定資産処分損益（△は益）	1	4
売上債権の増減額（△は増加）	△327	△59
たな卸資産の増減額（△は増加）	△421	△439
仕入債務の増減額（△は減少）	4	192
未払又は未収消費税等の増減額	△14	△6
その他	△4	136
小計	△185	125
利息及び配当金の受取額	34	39
利息の支払額	△5	△2
法人税等の支払額	△22	△18
営業活動によるキャッシュ・フロー	△178	144
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△184	△159
有形固定資産の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△8	△6
貸付金の回収による収入	10	7
その他	△23	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204	△163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	150	―
長期借入金の返済による支出	△252	△1
配当金の支払額	△64	△64
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167	△66
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	5
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△548	△79
現金及び現金同等物の期首残高	1,255	1,863
現金及び現金同等物の四半期末残高	706	1,783

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。